

8月18日（火）

## 7時間授業が始まりました！ 生徒も職員もがんばっています！



新型コロナウイルス感染症や気象警報の影響で生まれた後れを取り戻すべく、生徒や職員は暑い中、毎日がんばっています。

短い夏休みが明けた二日目から、週に一度の7時間授業が始まりました。休校による時間数を確保するための手立ての一つですが、今後も感染症や気象警報の影響で、休校が増える可能性

があります。そのときになって慌てないように、今から生徒と職員がスクラムを組んで授業の遅れを取り戻そうとしています。

この日は初めての7時間授業。週に1日、火曜日ですが、午後からの3時間の授業は初めての経験です。暑さや疲労と闘いながら学習を進めることに不安や心配はありました。初日のこの日は、生徒のがんばりと教師の工夫で、いつものように一日の授業を終えました。



生徒たちの意識の中で、勉強はやはり気が進まないもの。しかし、やらなければならないものという意識も彼らはもっています。7時間目の授業においても、多くの挙手発言、真剣に作品づくりに取り組む姿、黙々と問題を解く姿がありました。

職員にとっても、7時間目は疲労のピーク。しかし、生徒たちに負けているわけにはいきません。授業の中で活動を多く取り入れたり、動きを取り入れた活動を取ったりして、生徒たちのやる気を後押ししました。

北中では、生徒と職員が一つになって「チーム北中」としてがんばっています。

